

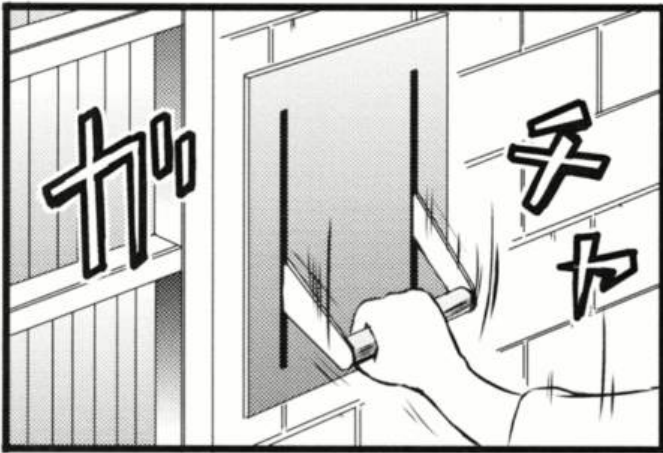
ぽんぽんちゅ

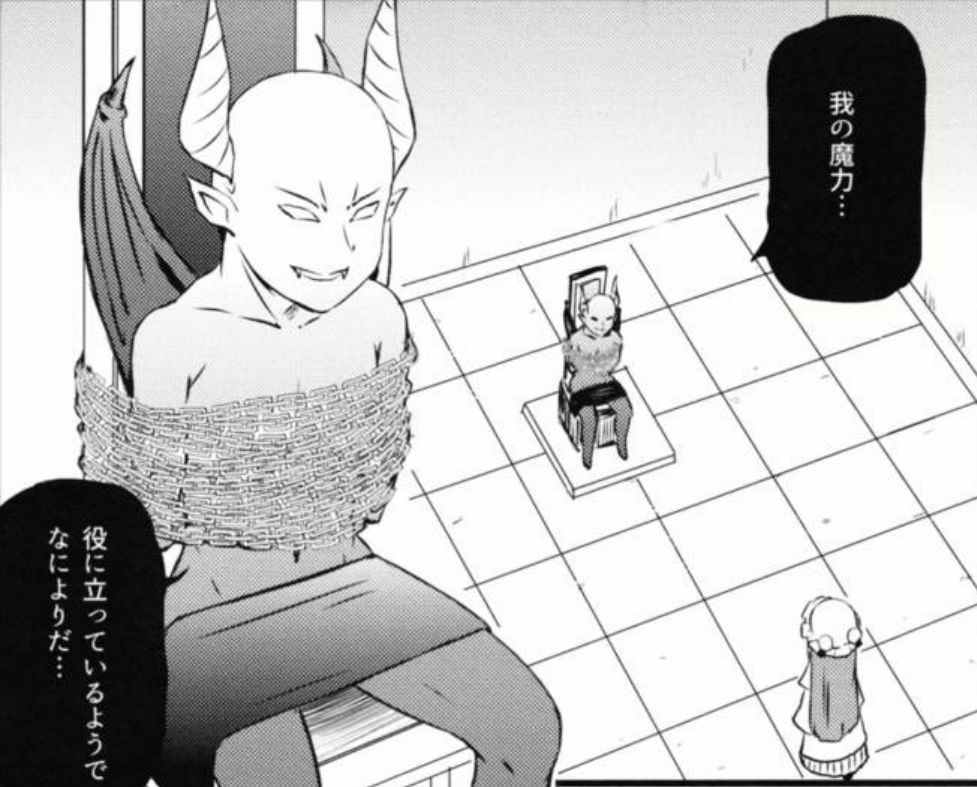


DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止







私の魔力…

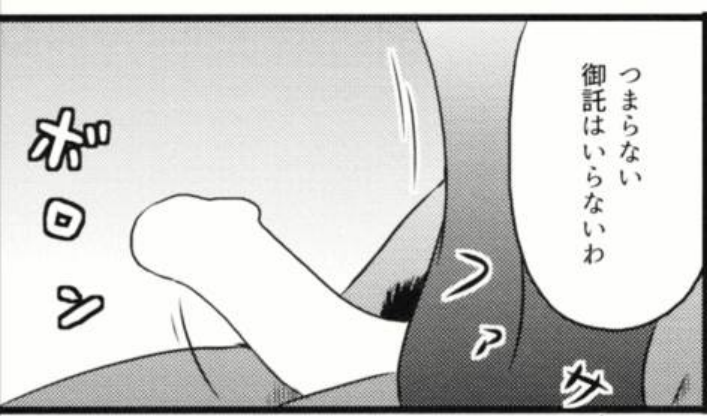
今回も
勝てたようだな

役に立っているようで
なによりだ…



…別に
アンタの魔力が
なかったって
戦えたわよ

アンタはただの
貯蔵タンク…
魔力を得るのは
あくまで保険と
疲労回復のためよ



つまらない
御託はいらわないわ

カ
ロ
ン



フン…
言ってくれるじゃ
ないか…

まあお前の
そういう勝気なところ
気に入っているぞ



タンクは
タンクとして

出すもの出すこと
徹しなさい



こうした方が
量も多くなるし
早く済むのでしよう?



うむ……
実によかったぞ……

さあ……我が魔力
存分に味わうがよい



射^で
るッ!



……
ちよつと……

前より
だいぶ薄くなっている
ような気がするのだけど

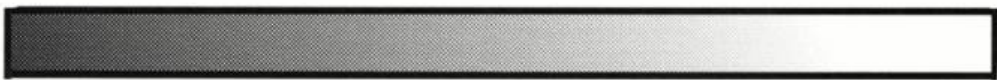
ちゃんと出さないなら
すぐさま聖水でもかけて
浄化してやるわよ?



それは
すまんすまん
いい具合では
あったのだが……

いかんせん
召喚されて以来
口だけでは……な……

お主のその体の方も
使ってもらえると
ご期待に添えると
思うのだが……?





どうやら
お前もようやく
その気になった
ようだな



幾分か
そえられる
恰好だ



バカ
言わないで

こういう恰好した方が
雄の生き物は
興奮すると
書物で読んだのよ

悪魔一匹召喚するのよ
ただじゃないから
使えるなら
使い倒したいだけよ



……
おいおい……
まさかとは思うが

……なによ

わざわざそんな恰好をして
また口だけで済ますつもりでは
なかるうな？



言つとくけど
これでまた
薄いの出したら
ほんとに浄化して
やるからね



その胸部で
しごいてももらえれば
もつと濃いものが
出せると
思うのだが？



おおおお
やはりこれは
見事な肉圧だ！



先走りの魔力が溢れてくるぞそのまま先の方を舐めるとよい



ほおほ口の技術との合わせ技！初めてとは思えん



ハハハハ素晴らしいぞまるで肉壺のようだ！



出すなら出すって
言いなさいよ!

……ッ!
ちよつと!

ゴホ
ゴホ

すまんすまん



ブルブル!

あ

ゴッ

ブルブル



でもこれはだめね
うまく口に
おさまらなくて

こぼれた分が
無駄になって
しまうわ……



フン……
しかしまあ……

たしかに
昨日より濃くなって……
効果はあったようね



無駄に……
ねえ……

何をいましてら

そもそもこの魔力は
口から摂取するものではない
女性器に注ぎ込むことで
こそ完全に吸収できる

無駄を嫌うのであれば
そちらに注いで
やらんこともないぞ
お前には
その資格がある……



言つたはず
よねえ
調子に乗るな
と…

アンタみたいなの
下等生物に

ガアアッ

私が体を許すはず
ないでしょう？



聖水を持ってくるから
それまでせいぜい
悔いてなさいな



もういいわ…
期待した私が
バカだった

こんな変態
生かしておく
価値はない…
処分よ処分



それを犯す時こそ
私の至上の喜び…！

その自信と
傲慢さ……

ククク…
やはりいい…

キッ



なに!?



そんな……!
封印を……

あの程度……
従っていたふりを
していただけよ



ちよつと……!
変な物すりつけ
ないでよ……!!
汚らわしい!

おいおい
さっきまで散々
啜っていたモノでは
ないか



聞けぬなあ……
もはや我を
縛るものは
なにもない





往生際が悪いッ！

や...め.....

グ
グ
グ

ズ
ズ
ズ

グ
グ
グ

フ

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

ツ.....アッ!

フ

ズ
ズ
ズ

フ

フ

。



ハハハ
やはり私の目に
狂いはなかった！
いいぞ！
いいしまり具合だ！

喜べ！
これなら我が魔力
存分に注ぎ込めるぞ！

ス...

んー!!

だめ...
じゅる

は...

ちやほ

んあ

頭が...白く...

ズッ

ズッ

おちおちお
来る...来る!

出るぞ!

さあ
思う存分
味わうがいい!

あ...う



ズ
ズ
ズ
ズ

ド
ド
ド
ド
ド

ド
ド

ド

ド

ド

V



これからこれが欲しければ
…そうだが妃となるがよい
私の魔力とお主の知識があれば
魔界を制することも不可能では



どうだ
我が魔力の真の味は…
力が漲ってくるであろう？

…そうね

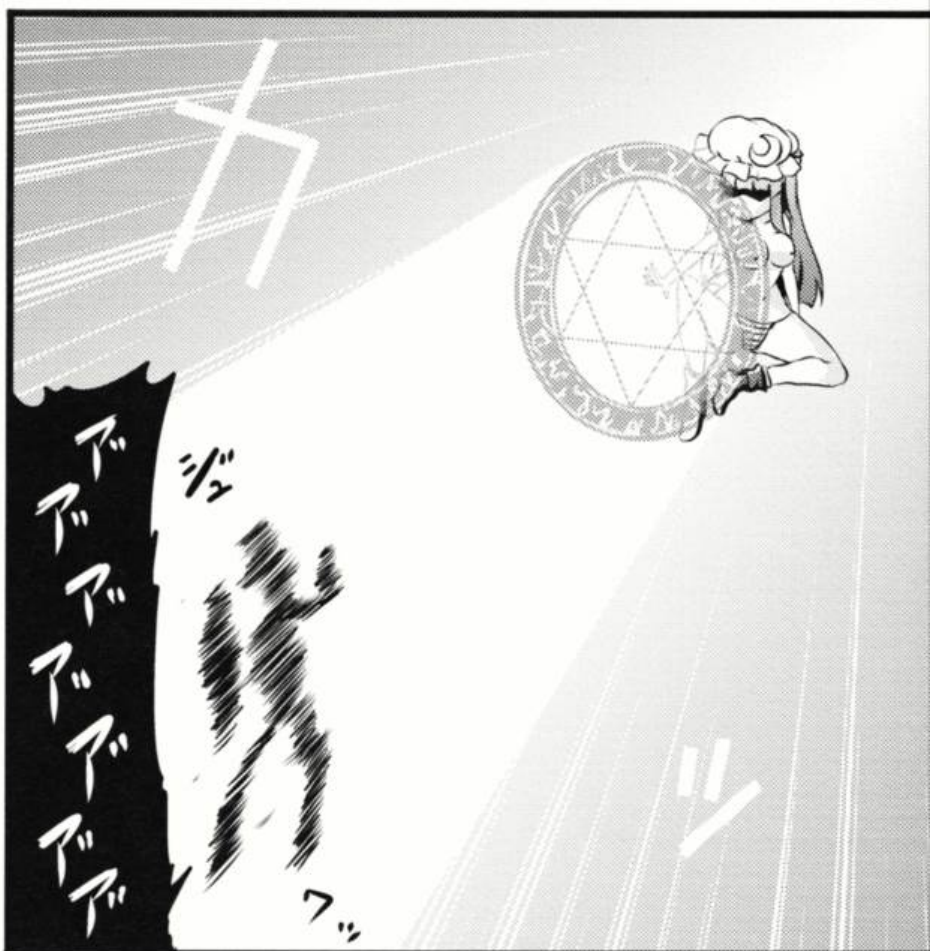
ククク…

ガ

ッ



確かに…
アンタを屠れるほどに
強力な魔力だわ



ブ
ブ
ブ
ブ
ブ
ブ
ブ
ブ
ブ
ブ

ジ
ッ

ッ



まったく…
魔力補充も
楽じゃないわ…

おわり



でもダメね…

今のでもう
すっからかん

ッ

ラ
ッ

こんにちは
もしくははじめまして
コースターです。

というわけで
今回は
パッチェさんが
魔力補充する話です。

パチェ本としては
オーソドックスな内容に
なってしまったかもですが…

やはり
らぶらぶしてるのよかも
こう
事務的なやつとか
不意をつかれた感じのやつとか
が
自分的に
きます

それを違和感なく
こなせるパッチェさんは
すごいですね

このたびは当本をお手にとりいただき
ありがとうございました！



ちゅパチェば



Thank you for reading this book !

奥付

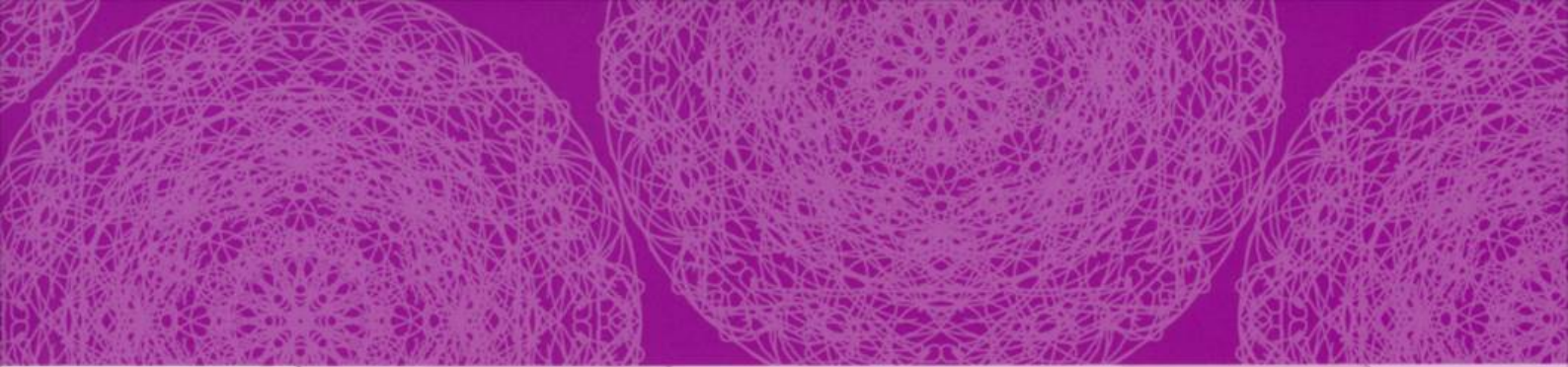
| | |
|----|-------------------------|
| 誌名 | ちゅパチェば |
| 初版 | 2016.01.24 (七曜魔女の舞踏会 5) |
| 発行 | Public Planet |
| 著者 | コースター |
| 印刷 | ねこのしっぽ |
| 原作 | 東方 Project(上海アリス幻楽団) |

※無断転載等をご遠慮ください

※成人向けにつき 18 歳未満の方の閲覧、購入を禁止します

※この作品は東方 Project の二次創作です

ぱぶぷら。 <http://publicplanet.blog.shinobi.jp/>



2016/01/24

Toho Project Fanbook

Presented by **PublicPlanet**